「ブックトークの葉っぱ」作品例

-もはや、自分は、完全に

人間でなくなりました。

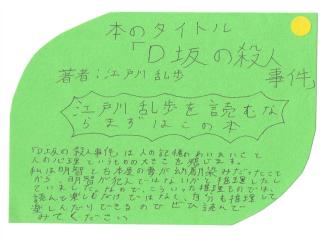
太澤治の代表作品で結り間英格的。この村大学的発生デルとして 書がれている。青森の金銭の見るておいなから、他人の言語にいる不存と何 体は持ち、とれでいてどうにを思いたかれない、おれてい、「道化」を演じることで たかいた魚から人間とながらていた。イントのから題名は人間 失格の しかし、何も理解できないというながないらず光原できるところか あということもり間失格かりかもしろいとこうだとから











球史に残る4つの物語が収録」

日寺が経たからこそ、見えるもの 1999年の松阪大輔 一歴史を亥りんだ男たち

著作:長谷川晶一

イチローさんと対単れて"自信が確信に変わった"と 言ったけで、松阪大輔に真の自信をつけたのは黒木 知忠と投げ合った4月の2章式会、ひ、うりし裏でな 言舌や決して表しには出ないやり取りが隠される いる。野球の裏側が知れる本となっています。 時を終たからこそ見える真実とは…

きっときみに届くと信いて 著者吉富 99美 Fry 77 to_ 「今、いしめを受けている、止められない、心も痛めみたちへ」

この本は未び中学一年生のときに出合った本でです。 しいはおき題材にした本で、中学校に入学して、やっと家華かっていまと友達の頃香。
そんなこんは携帯メールもさっかけにすり達しい時番は独をしいしいあまったがっていきといんといんりじががエスカレートしている。

それは、この本を読んでいいかについて深考えさせら4ましたるこの後、海と日青者がとりかけったのか気になるんは、 是非、ほっときかに届くとイ言してを読んで、みてくたではいる。

ランシンスタリリクリーを高山一彦 れずか13歳で神のおうげを聞き、フランスを救う ために国の為、立ちとがった一人のヴァせ

ために国の為 立ち上がた一人のウサ 当時のフランスとラヤンヌの真相を暴いて いきます

147 (ナ" は" 尊 し~ 美崎高校吹奏楽部のアンサンブ"ル~ 脚本: いずみ吉紘 小説: 舟崎 泉美

脚本: いずみ 古然山 小説: 村山市 永夫 「 高住れていても 心 は 一 つ」 」 しん不良が吹奏楽部 この本は、青島裕人をはじめとした 五人の不良が吹奏楽部 に入部し、五人と その問りの生徒が顧問の先生の気持ちを 変えていくという話です。不良と吹奏楽部の生徒 一人一人 でう 物語 が書いてあるので自分がこの子の 立場だったら どうする かなど 考えがなく、とても深しく読むことができました。吹奏楽のことに興味がなかった自分でも 新しく知ることが派山書いてあってとても面白かったです。



この本は、本好きな高校2年生の女子高校生が、夏休みの間、ベイトもしないもし先生に紹介され、その書店がなんと続いている書店がよれと続いている書店がした。そこから主人公の女子高校生の不思議な夏休みが始まっていくというお話しであり、すごく言売みやするかなも、これがしい人気になる本です。
世である人でみてくだっている

神さまのいる書店三萩地で

小生物語 云

まいていた日記を本にしたもので、 書いていた日記を本にしたもので、 書いていた日記を本にしたもので、 書いてあった。気になったら聴んでいくと あとがきにその日記 はなっていた日記を本にしたもので、 では、所々嘘がまいていて、日常 の中から嘘をみつけるのが 本当に来しい。内容がから では、所々嘘がまいていて、日常 の中から嘘をみつけるのが 本当に楽しい。内容がゆる かるなので、寝る前に散った。 最高にどうでもよくて、 最高にどうでもよくて、 配白い本。

地球には八王二一が

この表参道高校に転校した
主人公香川真琴は合唱部に
入部する。しかし合唱部は人
数不足で廃部寸前。はたして、
部員を集めることかできるのかい。
歌の力でみんなの心を動けす
青春ストーリーになっています

表验高核合晶部模件例

隣の席のヤツがをならいい

未来は変わるのか

作茅なや

この本は電子書籍のため、スマストやPCはご覧解に見かことができます。 主人公の会康志か、は予知夢を見ることができるの目を予知夢では 降の序の八津が死めことが分がるが、いという話です。 元々本をあまり読まないのですが、漫画はらってすご、読みやすく、また スマスで見かことができるのでふと瞬ならになく見なことができます。 本が苦手は方もせな読んですっください。

本的外心:文豪外儿门,次一探慎社設立秘話-

緒:朝霧かか

人業がよければすべてよし!!

果能力い異能力で発う文豪達の自然によいでできる 「大大」の小説がたくさい登場であって、私がたな大方のは「探順社設立秘」だす。新しく新入社員を登える 探順社のためは、ひんななとがら、特質はなが何か設立したのか知るといなります。その設立秘話とは、"11の独独なり年"と"晨磯の用心棒"が出名。たのが すれての世まりた。たい。

> 「舟を編む」著:三浦 lをん ~言葉と恋は紙一重~

この作品は、言葉に対して鋭い着眼点を持つ(主人公・馬締光也が個性的な仲間たちと共に新たな辞書「大渡海」作りに奮闘し、しかし恋する少し遅めの恋愛物語。仕事を器用になす真摯な姿に、女性に対しては奥子で情けない姿。そんな彼は初たしい恋をすると同時に

言葉を乗せた舟を久渡海、へ放っ一任者となる。